

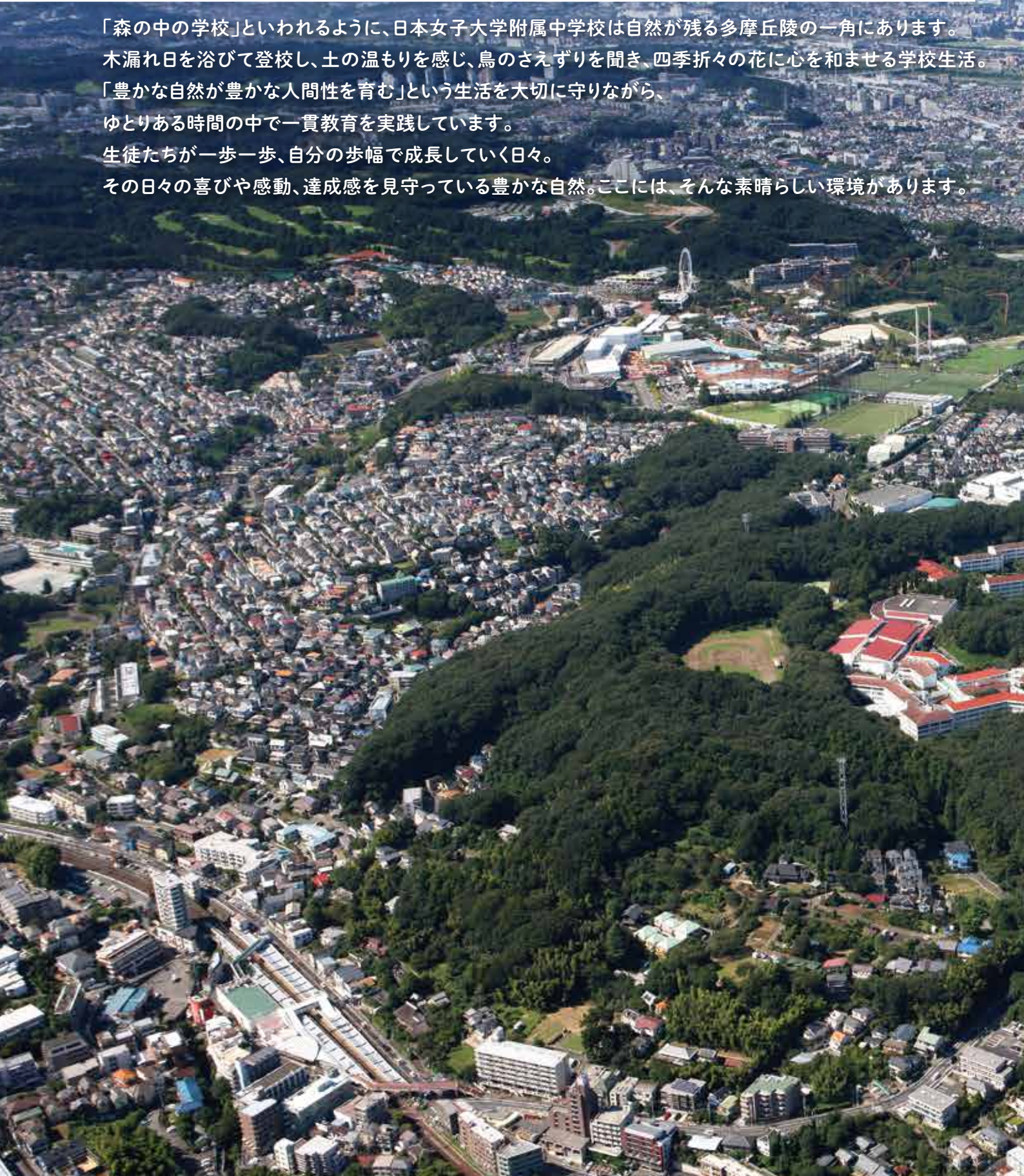


日本女子大学附属中学校
THE JUNIOR HIGH SCHOOL AFFILIATED with J.W.U.

2020

自然とのふれあいが、 こころ豊かな人間性を育みます。

「森の中の学校」といわれるように、日本女子大学附属中学校は自然が残る多摩丘陵の一角にあります。
木漏れ日を浴びて登校し、土の温もりを感じ、鳥のさえずりを聞き、四季折々の花に心を和ませる学校生活。
「豊かな自然が豊かな人間性を育む」という生活を大切に守りながら、
ゆとりある時間の中で一貫教育を実践しています。
生徒たちが一步一步、自分の歩幅で成長していく日々。
その日々の喜びや感動、達成感を見守っている豊かな自然。ここには、そんな素晴らしい環境があります。





CONTENTS

ごあいさつ	3
成瀬仁蔵 建学の精神	
教育内容	5
授業紹介	7
年間研究	12
特色ある教育	13
自治活動	17
十月祭(文化祭)	18
クラブ活動	19
年間行事	21
キャンパス案内	23
日本女子大学・進路	25
マイストーリー	27
通学圏・Q&A	29



創立者 成瀬 仁蔵

MESSAGE ごあいさつ

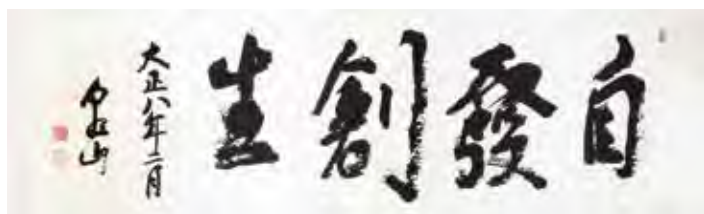
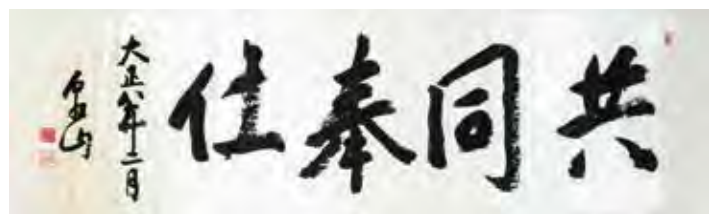
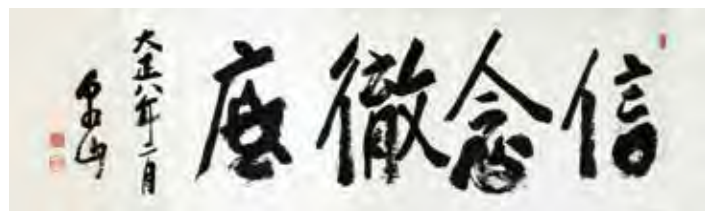
118年を経た今も未来を照らす 建学の精神。

本校の創立者 成瀬仁蔵は、女子の生涯にわたる教育の意義と重要性を説いて、1901年(明治34年)に日本女子大学校を開校しました。

「自念自動」のことばは、この創立時に唱えた教育方針であり、百余年を経た現在に至るまで本校の教育の根幹として受け継がれています。

成瀬はその後幼稚園から大学院、さらに生涯教育の拠点となる「桜楓会」を発足させて、一貫教育の組織を完成させました。こうして生涯をかけて伝え続けた教育の綱領として、「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」の三つの教えを残しました。

この三綱領は、生徒一人一人が日々その実践に努める教えであるとともに、卒業生の一生を照らす道しるべとなっています。



私たちの「自念自動」 ～見つけた自分～



日本女子大学附属中学校
校長 町 妙子

あなたが幼かった頃、知らないことを知ったり、できないことができるようになったりする喜びを感じたことはありませんか。でも中学受験を目指す最近では「これを覚えなくちゃ、あれをやらなくちゃ」という気持ちの連続かもしれません。

本校は「知る喜び」や「できるようになる喜び」をたくさん経験し生徒一人一人が自分の「やってみたい!」を実現する学校です。自分の意見を自分の言葉で述べたり、文章にして壁に掲示したりして、発信する力を身につけていきます。また友人の意見の発信を受け止めていく中で、自分にはないものを発見し、認め、さらに成長していけるのです。

緑豊かな自然に囲まれた本校校舎内をぜひ歩いていただき、生徒の様子や自治活動・クラブ活動の成果をご覧ください。

あなたの「やってみたい!」を大きく膨らませて入学してきてくださることをお待ちしております。

EDUCATIONAL CONTENTS 教育内容

個性を尊重し、人を総合的に育てる教育。
“学び”の真価は、一生涯にわたり輝き続けます。

「自ら考え、自ら学び、自ら行動する」……100年以上続く教育の原点

創業者成瀬仁蔵が唱えた「自念自動」の精神は、中学校において「自ら考え、自ら学び、自ら行動する」という教育目標として生徒たちにも深く浸透しています。学校は単に知識を習得するだけの場ではなく、授業やあらゆる場面で、自分で考え課題を見つけて取り組み、みんなで話し合ってまとめた意見や作品を、発表することでさらに深い学びにつなげます。創立当初から脈々と続くこの学びの姿勢が自発的で主体的な生徒を育てていきます。一貫教育がもたらす豊かな時間の中で、アクティブに学びバランスのとれた真の教養を身につける。一人一人の中に眠る資質と才能を掘り起こし、一生涯生かせる教育。その真価は多くの卒業生の活躍が証明しています。

1年生時間割表

	月	火	水	木	金
1時限	英語	道徳・総合	体育	音楽	国語
2時限	国語	英語	数学	社会	理科
3時限	美術	書写	国語	英会話	数学
4時限	美術	社会	英語	数学	体育
5時限	数学	理科	技術・家庭	国語	英語
6時限	社会	理科	技術・家庭	体育	バイオリン

複数の教員で授業を行います。

生活時間

夏季(4月～10月)	冬季(11月～3月)
8:50 始業	
1時限～4時限 8:50～12:40	1時限～4時限 8:50～12:20
昼食	
5時限～6時限 13:30～15:20	5時限～6時限 13:10～14:50
終礼・掃除 15:30～16:00	終礼・掃除 15:00～15:30
クラブ活動 16:00～	クラブ活動 15:30～
最終下校 17:30	最終下校 17:00

火曜日は8時40分から朝礼を行います。

■中学カリキュラム

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	道徳・総合	書写
中学1年	4	3	4	3	2	2	3	2	5	1 ⅔	⅓
中学2年	4	3	4	4	2	1	3	2	5	2	
中学3年	4	4	4	4	1 ⅔	1	3	2	5	1 ⅓	

バランスよく総合的、体系的に学ぶ。
基礎学力を重視した中・高一貫のカリキュラム体制。

プレゼンテーション教育

- ・ICTを利用したプレゼンテーション **P.15**
- ・多くのスピーチ
- ・発表授業 **P.7**

本物に触れる教育

- ・理科 年間40回以上の実験 **P.9**
- ・校外授業 **P.13・14**
- ・講演会と芸術鑑賞会 **P.22**

リーダーシップ教育

- ・自治活動 **P.17**
- ・6年間のうち中3・高3で2度リーダーを経験

書く力

- ・行事ごとに感想をまとめ全員の作品掲示
- ・例えば国語では3年間で原稿用紙約750枚

自己の 確立

基礎学力の徹底

- ・各教科での基礎力を固めるための取り組み **P.7～11**

協働力

- ・十月祭 **P.18**
- ・クラブ活動 **P.19・20**
- ・音楽会(全学年全員での合唱)
ヴァイオリン演奏 **P.10 P.22**
- ・運動会(学年を越えたクラス対抗) **P.21**
- ・球技会 **P.22**

グローバル教育

- ・国際理解教室 **P.16**
- ・春休み英語集中プログラム
- ・TOEFL junior®
- ・英検

探究力

- ・年間研究 **P.12**
- ・「日本女子大学
附属中学校の
ライティングリテラシー」
P.15

■高校カリキュラム

	国語	地歴公民	数学	理科	保健体育	外国語	情報	芸術	家庭	選択A	選択B	総合的な探究の時間	
高校1年	国語総合 4	世界史B 2 地理A 2	数学I 3 数学A 2	物理基礎 2 化学基礎 2 生物基礎 2	体育 3	コミュニケーション英語I 3 英語表現I 2	社会と情報 1	音楽総合 1					ホームルーム 1
高校2年	現代文B 2 古典B 2	世界史B 2 日本史A 2	数学II 3 数学B 2	物理 2 化学 2 生物 2 2×2科目	体育 2 保健 1	コミュニケーション英語II 3 英語表現II 2		音楽I 美術I 工芸I 書道I 2	家庭総合 2			総合的な探究の時間 1	ホームルーム 1
高校3年	現代文B 2 古典B 2	倫理 2 政治経済 2	数学B 2	物理 2 化学 2 生物 2 2科目選択	体育 2 保健 1	コミュニケーション英語III 3 英語表現II 1	社会と情報 1		家庭総合 2	3科目選択 6	1科目選択 2	総合的な探究の時間 2	ホームルーム 1

高校3年次の選択科目は次の2つのコースから成り立っています。 選択A(6教科25科目から3科目選択) 選択B(8教科22科目から1科目選択)



CLASS INTRODUCTION 授業紹介

授業は毎日、驚きや発見の連続。 真っ白なノートが、やがて一冊の宝物になる。



本校の学びの主体は常に生徒です。どの教科も「あなたはどう考えますか」と問いかけ、考える為の知識と方法を学びます。授業での問答はもちろんのこと、実験や実習に発表授業、完成まで繰り返されるプリントのやりとり、時にお互いの掲示作品を通して学びあっていく毎日。先生と生徒、生徒同士が距離近く関わり合うからこそ、切磋琢磨しながらじっくりと自分を育てていける学校です。

自ら課題を見つけて自由に取り組むことを楽しむ生徒、過程を大切に自分の考えを構築し伝えていくことに意欲的な生徒が育っています。その学びの集大成が、3年生全員が自由にテーマを定め時間をかけて取り組む「年間研究」と言えるでしょう。

生き生きと学ぶ喜びを社会人となっても紡ぎ続ける、その礎を一人ひとりが築きます。

教頭 椎野 秀子



生徒による発表授業

「感じる心を育て、表現する力を身につける」

国語の授業は言葉に対する学びとともに、生徒の自己発信と受容の場でもあります。授業で扱う文学作品は文庫本を使い、丸ごと味わうことで、作品への理解を深めます。また、詩歌の鑑賞や新聞記事意見文等、様々な題材で取り組むスピーチの発表は、自己を見つめ友人を知る機会であり、生徒自身の内面を語る貴重な場となっています。毎年行われる歌舞伎鑑賞教室や能楽鑑賞会では、その道の第一人者に事前講義をお願いすることで、芸術との出会いをより豊かなものにしています。さらに、二年生で行う複数教員による細やかな添削指導は基礎学力の大切な時期の語彙力、文章力向上に役立っています。

国語 Japanese

スピーチ発表は自己を見つめる貴重な機会



作者調べ
川端康成



私の好きな近代短歌



『たけくらべ』演習資料

Student's Voice!

想像と創造

1年 H.S.さん



国語は、友達の意見や先生のヒントを基に新たな着眼点が見つかり、自分では思いつかなかった作者の想いを導き出すことができる。例えば宮沢賢治について学んだ際には、「銀河鉄道の夜」などの作品に触れ、彼が求め続けたほんとうの幸の意味や思想について深く考えた。このように一つひとつのことを様々な視点から見ることにより、作者の人生や作風、物語の意義を知ることができるのが国語の魅力だと思う。一冊の本を丸ごと読みといたり自分の思いのままを言葉にすることで得られる楽しさや達成感が、私たちの前進のきっかけとなっている。

社会 *Social Studies*

育まれる多角的なものの見方



江戸時代の文化レポート
『広重 BLUE』



世界一周旅行計画

Student's Voice!

知識+想像=学びの醍醐味 1年 W.K.さん



社会を暗記教科だと思っている人はいないだろうか。私も以前まではそう思っていた。しかしこの中学校で学ぶことにより、暗記だけではないと気づき、社会がより好きになった。地理は、一枚の写真からでも衣食住を知ることができ、想像力を膨らませることによって地球に住む人々の文化や生活を学ぶことができる。歴史は、年号と出来事を覚えるだけでなく、何故そのようなことが起きたのかを想像してこそ、史実をより深く理解することができる。そして、本当の知識として定着するのだ。社会の授業を通じて、自ら考え学ぶことの醍醐味を知った。



スライドを使った数学の授業

生徒自らが考え、答えを導き出す過程を大切にしています。授業の中で、皆で考え、疑問を解決、納得して理解を深めます。「わかった」「なるほど」と実感したときに表情は変わります。

その後は丁寧に反復練習を重ね、着実に基礎力を固めています。毎授業ごとに提出するプリントやワークを通して一人一人きめ細かく指導し、定着を図ります。1, 3年生では少人数授業を取り入れ、より発展的な内容にも取り組み、演習を多く取り入れています。個々の学習状況に柔軟に対応し、計算力、数学的なものの見方、論理的な思考力を養います。休み時間には、自ら質問にくる生徒で研究室はあふれています。数学を通して自ら学ぶ姿勢、学ぶ楽しさ、喜びを知る生徒を育てています。



地理の授業

「奈良時代の木簡を解読しよう!」歴史(中1)での活動です。一見難しそうですが、資料を読み解くことは歴史の本質であり、生徒は主体的に取り組みます。地理では景観写真から地域の姿を解き明かし、公民では模擬選挙や裁判傍聴で「本物」に触れる機会があります。知識を丸暗記するのではなく、学びを深めていく過程で抱く「なぜ?」「どうして?」という疑問や関心を大切にしながら授業を進めていきます。このような学習を通して、生徒は物事の本質を理解し多角的に物事を洞察する力や抽象的に物事を捉える力を育み、自らの考えを熟成させていきます。

そして、いずれは自ら社会に働きかけていく行動力を持てる人になってほしいと願っています。

数学 *Mathematics*

論理的な思考力の養成



提出プリント



放課後の研究室風景

Student's Voice!

ただ1つの答えを求めて

1年 A.M.さん



数学って楽しい!そう感じられるようになったのは、この学校の授業を受けてからだ。初めは数式の中のXやYなどの文字に困惑するばかりだったが、1つの問題には必ず1つの答えが存在すると思うと自信を持って取り組むことができた。また、数学は今までに習った知識や考え方を組み合わせることで、答えを導くことができる。昨日までできなかったことができるようになったという感動が数学の面白さに気付くきっかけの1つになったように感じる。ただ1つの答えを自分の力で見出した時の嬉しさ、それこそが真の数学の魅力だと思う。

理科 *Science*

年間40を超える実験・観察



発生のスケッチ



植物観察のプリント

Student's Voice!

森の中での学び

1年 K.S.さん



理科は校内の自然そのものが、私たちの教材となる。植物のつくりを調べる授業では、校内で採取した植物を用いて観察を行う。教科書の写真では気づくことのできないことも、実際に見て、触れて、確かめることで、自分しか持っていない観点からの新しい発見や、教科書に書かれている事実に縛られない、自由な発想を生むことができる。校内の植物を用いるからこそ、植物たちの四季折々の様子も観察でき、より一層学校の事を好きになれた。普段見ている景色の中から学びを発見できるということも、私が理科の授業に魅力を感じる一つである。



屋外での観察の授業

生徒達は、季節ごとに鮮やかに色づく植物や土の中の小動物に驚きの声をあげます。実験では、かつての科学者と同じように暗い部屋で光を観測し、原子・分子の世界にせまる変化を目の当たりにします。顕微鏡による観察やニワトリの解剖等の実習を通じて、生物の魅力を探求する体験が毎時間できます。生徒は、興味・関心を持って実験・観察に取り組み、科学的な思考能力を養っていきます。これらの授業を可能にしているのは、本校の恵まれた自然環境と、中学校に4室ある理科実験室と天体観測ドームです。生徒が授業中に行う実験・観察は年間40を超えます。実物に触れることで味わった感動は、その後、実社会で生きる力に通じるのです。



英語劇-The Wizard of Oz

総合的なコミュニケーション力を高めることを目標に、きめ細やかな指導を心がけています。教科書を使用して基礎学力を定着させる授業に加え、多読やライティングを取り入れて様々な英語表現を習得します。また半数クラスでネイティブスピーカーによる英会話の授業やLL教室でのリスニング・発音練習もあり、実践力を磨いていきます。毎年、授業内で歌う英語の歌や、1年生の英語劇、3年で行うディベートが生徒には好評です。中学卒業時にはほぼ全生徒が英検3級以上を取得します。

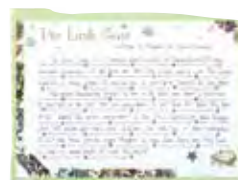
希望者には1年生ではネイティブの講師によるSpring Intensive English Program、3年生選択校外授業ではBritish Hillsコースなど短期プログラムを用意しています。

英語 *English*

基礎を積み重ねて磨く豊かな表現力



Writing "Travel Guide"



Writing "本紹介"



実践的な英会話の授業

Student's Voice!

知り、学ぶ楽しさ

1年 K.H.さん



本校の英語は、私に「英語を知り、学ぶ楽しさ」を与えてくれる。教科書を使い一つひとつ英語を覚えていくときの「楽しさ」が私のなかにある。歌を歌ったり、英語劇を実際に演じたりと様々な面から英語を学ぶこともできる。また、ネイティブの先生方による授業では、英語を使って買い物をする。これは、自分が今までに覚えた英語を実際に使う場でもあり、これから社会で必要なことも学べる。私にとって、英語は私を新しい世界へと導いてくれるものなのである。

音楽 *Music*

音楽に接する貴重な経験



声楽の授業

Student's Voice!

音楽の力を感じられる授業 2年 N.A.さん



どんな授業なのかわからない。ヴァイオリンは弾いたことがない。そんな不安を、この学校の授業は消し去ってくれた。自分一人では全く全体像が見えなくても、丁寧な授業によって一音、一語の意味を知り、ゼロから音楽を作り上げる楽しさを味わうことができるからだ。私は音楽において、「努力は裏切らない」と信じている。練習は絶対に自分の糧になると気付かせてくれたのはヴァイオリンであり、音楽の授業だった。この学校の音楽はただ楽器を弾く、歌を歌うだけの授業ではない。達成感と、音を重ねる喜びを体感できる授業なのだ。



ヴァイオリンの授業

ヴァイオリンは、穏やかな心と集中力をもって臨まないと決して弾くことが出来ない楽器です。ボタン1つですべてしまう世の中で、この経験は貴重です。初めは決して思うような音はできませんが、コツコツ努力を重ねることで美しい音との出会いが必ずあります。

声楽では学校行事の歌をはじめ、幅広く多くの名曲に接する機会を作り、曲の奥深さを自ら実感します。また、基本的な楽典、ソルフェージュを学習し、歌う楽しみ、人前で表現することの楽しさを学びます。それぞれの楽曲を通して心を豊かにし、周りの声に耳を傾けることによって協調性を育て、さらに深みのある声、表現を目指します。

授業紹介・年間研究



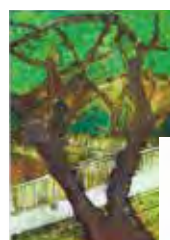
屋外でのスケッチ

美術科では、3年間を通して一つ一つの作品をじっくり作り上げ、自ら考え判断する力を養います。将来にわたって豊かな生き方ができるようさまざまな材料・素材を使って制作活動を行っています。中学に入学した生徒が最初に取り組む作品は、広大な西生田の自然豊かな校地内での「わたしの木」です。2年生では、自画像デッサンで自分と向き合い、自己を表現します。3年生では、これまで自らの手で作り経験してきたことを生かし絵画で自由制作を行います。

制作前後には、関連するさまざまな作品や互いの作品を鑑賞し、魅力や美しさを感じとりまします。そして毎年十月祭では、生徒全員が作品を発表します。

美術 *Art*

さまざまな素材を使った制作活動



わたしの木

自由制作



銅板打ち出し



自画像



陶芸 絵皿

Student's Voice!

自分を探す

2年 O.M.さん



今私たちが普通に生活を送っているだけでは気付かない些細なこと。例えば「自分」。自分とは一番身近な存在でありながら、捉えることの難しいものだ。だが美術では作品を作ることによって、その自分が見えてくる。隠れて見えなかったこと、こうやって作品に表さなければ見えてこないこと。美術には見えなかったものを自ら発掘できる楽しさがある。また、その自分を上手に表現することができたとき、多くの達成感を味わうことができるのも美術ならではの醍醐味。自分を見つめ、見直すことができる時間。それが美術なのだと思う。



体育 *Physical Education*

スポーツを通して養う心と身体



運動会

Student's Voice!

仲間と一緒に楽しむ授業

2年 T.R.さん



私たちは、敷地が広く施設が整っている中で、伸び伸びと運動をすることが出来る。その中で競い合ったり、さらに技術が向上するためお互いにアドバイスをしながら様々なスポーツに挑戦している。経験したこともない種目も基礎から丁寧に教えてもらえるので、初めてやる時も不安になることはない。その中で今まで出来なかったことが出来るようになった時には大きな達成感を味わうことができる。また皆で協力することや競い合う仲間の大切さも学ぶことができる。それが体育の魅力である。



プールの授業

運動技能・体力の向上を目指し、体育館3棟・グラウンド・テニスコート・温水プールと恵まれた環境を生かし、様々な種目に取り組んでいます。また、それを基に生涯にわたりスポーツを楽しむ力をつけていくことを重視しています。中でもバレーボールとバスケットボールは、球技会の種目として採用していることもあり、3年間通して行います。練習を重ねるごとに技能の向上が見られ、特に3年生の試合は迫力のあるゲーム展開が見られます。

年度が替わり初めての行事である運動会では、学年を越え3年生がリーダーとなり、競技や応援の練習に励みます。クラスの団結力を高める、一年のスタートに相応しい行事です。



アジの3枚おろしに挑戦

実験や実習を充分に取り入れて、自分たちの力で問題を解決する機会を多く設けています。学校生活で活用する作品は、一人1台のミシンを使い授業内で完成します。入学当初は、恐る恐るミシンを踏んでいた生徒も、3年生でパジャマを完成する頃には、大きな達成感を感じ、製作が大好きになっているのです。長期休暇には調理実習の復習レポートを課しています。技術の定着はもちろん、家族との対話が増え、その後も継続して自分にできることを実践していく機会となっています。

生活者として自立できる力を養いながら、自らの生活が多くの人に支えられていることを学び、感謝の気持ちを忘れない生徒を育てたいと願っています。

技術・家庭科 *Home Economics*

実験や実習を通じて感じる達成感



パジャマ製作



ろうけつ染め作品

Student's Voice!

調理実習から広がる世界

2年 M.A.さん



調理実習の前に、小麦粉からグルテンを取り出す実験を行い、五感を使ってグルテンの観察を行った。小麦粉の性質を理解して、実習で生地作りから始まる焼き餃子と水餃子を作った。長期休暇に、家庭で実習の復習を行った。1人で材料の買い物から調理の段取り、片付けまでをこなすことで、大きな達成感、自信と家族への感謝の気持ちが生まれた。更に授業で習った食品群別摂取量を参考にして、餃子を含むバランスのとれた献立を考えて調理をしたり、餃子の様々な包み方にも挑戦した。多くを学び、視野を広げられる楽しさが調理実習の魅力だ。



年間研究展示会

GRADUATION PROJECT 年間研究

テーマは自由。三年間の集大成。

3年間の学びの集大成として、自らテーマを決め、1年間自分で研究を進めていきます。はじめはどのように進めていけばよいか悩んでいる生徒も、教員との相談会で自分なりのテーマを決めていきます。自ら選んだテーマだからこそ、興味を持って取り組むことができ、新たな課題も見えてきます。夏休みなどを利用して、自分で本物に触れる体験をする生徒も多くいます。毎年3学期には、すべての生徒の研究成果が3年生のフロアに展示されることで、お互いの成長を感じるとともに、下級生たちにも刺激を与えています。



年間研究発表会



ポスターセッション



展示風景



『お茶が愛される理由』



『日本の母子手帳が世界を救う』



『東京2020大会と高校生』

Student's Voice!

中学校での学びの集大成 3年 Y.H.さん



テーマだけ掲げられ真っ新な紙に自分で構成し、自由に意見を書いていく課題を沢山経験してきた。その学びの集大成としての年間研究は、そのテーマさえも自分で決める。私を感じたのは戸惑いや迷いではなく、一種の高揚だった。自分が好きなものに取り組めるから調べたい事や経験したい事が次々と溢れてくる。今一番やりたい事を見極め方法を講じることで、自分自身をより理解していった。小説を創作し装丁まで仕上げた私だけの本は、特別な宝物だ。年間研究は、皆の中に広がる世界そのものだと感じた。

Student's Voice!

自ら学ぶ姿勢 3年 S.M.さん



私は年間研究を通して、自分の好きなことや興味のあることについて長い期間をかけて追究することの大切さ、面白さを学んだ。自分で決めたテーマだからこそ長期に渡り自ら積極的に研究できる。もちろん、自分の好きなテーマだからといって楽しいことばかりではなかったが、完成したときにやって良かったと思うことができたので、そんな機会を与えてくれる年間研究は、本校の魅力だと思う。また、友人の作品を見ると、どの作品も個性豊かでテーマも様々でいつまでも見ていられる程面白く、その人の三年間の集大成となっていると感じた。



教室だけが、学校じゃない。 校外で学ぶこともたくさんあります。

1年

軽井沢寮生活

夏休みに入るとすぐ、軽井沢の歴史ある三泉寮で2泊3日の共同生活をおくります。
清々しい空気の中で学校の歴史を学んだり、話し合いをとおして友だちとの関係を深めていきます。
皆で役割を分担して生活することで、協力しあうことの大切さを学びます。



三泉寮



話し合い



胸像挨拶



岩石採集

Student's Voice!

話し方や聞き方を工夫して

1年 S.A.さん



軽井沢生活では3日間で計3回話し合いがある。少人数での話し合いや、クラスでの話し合いなどパターンは日によって変わってくる。中でも一番大変だったのが話したことのない人との話し合いだ。みんな緊張して話が弾まず、とても苦戦した。けれど、話を聞くときに相づちをうってみたい、質問と答えだけで話が終わらないようにそこから話を発展させたりすることで、だんだん緊張がとけ、話が弾み、その場で友達になることができたのでとても嬉しかった。話し方や聞き方を工夫することをこれからも活用して友達との仲を深めたいと思う。

2年

東北校外授業

50年前から続く、伝統の東北校外授業(3泊4日)。国語や社会、理科などの授業で学習した内容を現地で体験します。
文人の故郷や足跡を訪ねたり、自然の雄大さやその恵みとともに育まれた文化を学びます。
伝統芸能や郷土料理も味わう、豊かな学びの旅です。



宮沢賢治記念館



八幡平



平泉(郷土料理)

Student's Voice!

勉強って楽しい!と思えた瞬間

2年 H.M.さん



事前学習、そして現地で実際に学び、さらにまとめをする。当たり前のことなのだが、内容が想像以上に濃くて驚いた。ただ遊びに行くのではなく、東北の地形からそれぞれの県の有名なものまで自ら興味を持ち、自ら調べ、発表する。勉強というものは机の上だけが全てではない。実際に現地へ行き見て触れる、これも一つの勉強だ、と私たちに教えてくれた。素直に勉強の楽しさを実感した。さらに自分で決めた役割をやり遂げる責任感、友人との協力の大切さも学んだ。本当に学びが多く、何倍も成長を感じられる校外授業になった。



三内丸山遺跡

3年

選択校外授業

「国際理解」「人間・文化」「平和」「環境」というテーマをもとに5コースが設けられた校外授業(2泊3日)。
2年3学期に、生徒が自分の関心にそってコースを選択します。
1学期から事前学習を行い、夏休みの最後に現地で“本物”を学習してきます。



広島平和学習

原爆や戦争の悲惨さを伝える施設を見学したり、被爆者の方と直接話をしたりしながら、平和について学習します。



ブリティッシュヒルズ

広大な敷地の英国村で留学体験をします。様々なアクティビティを通して、英語に慣れ親しみながら、異文化体験を楽しむことができます。



関西歴史探訪

旅行で行くことの少ない奈良・京都の歴史的建造物を中心に巡ります。座禅や写経など、心を鎮め、「無」の境地を体験することができます。



越後農村体験

日本有数の米どころで、農作業のお手伝いをしながら、農村生活を体験します。農村の暮らしから日本を見る目を養います。



北陸 自然と文化の旅

フォッサマグナに位置する糸魚川、雄大な森に囲まれた白川郷、伝統文化が花開く金沢を訪れ、自然・地域との共生について学習します。

Student's Voice!

ヒロシマから受け取ったもの 3年 O.K.さん

ヒロシマを知ること、それは、原爆を知ることであり、人々の再生を知ることでもあると思う。選択校外授業では、文字や映像からは分からないことを、自分の目で確かめることができる。特に広島コースでは、被爆体験者の方に話を聴かせていただき、事実をただ知識として蓄えるのではなく、当時がどれだけ辛く、苦しい生活だったかを、感情と共に知ること、本当に大切なことが見えてくるのだと気づかされた。また、戦争や原爆の体験が少なくなっていくからこそ、私達にはこの貴重な体験を後世に伝えていく責務があると思った。



Student's Voice!

自然と文化が共鳴する地 3年 K.C.さん

北陸コースはまさに「自然と文化の旅」であった。この旅から学べたことは主に2つある。1つ目は本物に触れて学ぶことの大切さだ。ヒスイを持たせて頂いたり、糸魚川のフォッサマグナで東日本と西日本の間に立ってみたりと教科書を読んで理解するだけではない深い学びを得ることができた。2つ目は昔の人々の知恵だ。白川郷の合掌造りは、豪雪地域で暮らすために考え抜かれた智恵と工夫の結集であった。北陸の旅から、私たちは自然と人が共存する社会を目指し、そしてこの2つが融合されている場所「北陸」なのだと感じた。



探求 学習

社会で必要とされる「書く力」の基礎を身につける



本校オリジナル教科書を使用し、「テーマ」の概念から、図書やWEBの検索方法、インタビューやプレゼンテーションの仕方など「レポートの書き方」を体系的に学びます。3年生は中学の集大成となる「年間研究」※をまとめます。

※「年間研究」の詳細は、12ページを参照ください。



Student's Voice!

唯一無二の学び

3年 O.T.さん



私達に毎回課されるレポートはどの教科も、決して単純ではない。図書館に行く、美術館に行く、作者のゆかりのある街を歩く…。参考とする文献から、私の思考に広がり生まれ、レポートが深まっていく喜びがアイデアとなって、自分にしか作ることのできない「唯一」のレポートになっていくのだ。そこまでくれば、課題は私の体に染み込んで、生き生きとした学びになっていく。レポートの醍醐味はこれからだ。皆に見てもらい、発表する。染み込んだ学びをお互い共有すると、私達の学びは完成する。それが、私達のレポートだ。

ICT 教育

「調べる力」「発信する力」を養うデジタル学習



本校には共用のiPadが45台あり、校内のどこでも通信をすることができます。英語ディベート、理科、社会科、家庭科などの教科での使用にとどまらず、委員会活動やクラブ、校外学習など、様々な場面でiPadを使用した情報収集、発表、アイデアのシェアが行われています。



Student's Voice!

情報発信力

3年 I.Y.さん



タブレット端末を使った授業では、それぞれが作成した資料を端末ですぐに共有できる。そのため、活発な意見交換や個性的なアイデアが融合する場となり、とても面白い。特に英語では、スピーチ内容とプレゼン用スライドの両方において、聞き手に訴えかける情報発信を自然に学ぶことができる。社会に出ると、スライドを駆使したプレゼンテーションのスキルは必須となる。タブレット端末の利用で、視覚的な表現の幅はぐっと広がる。より伝わりやすい情報発信を実社会に近い形で積極的に学んでいけるこの授業は、とても魅力的な場であると思う。

グローバル 教育

アフガニスタンをテーマとした国際理解教育



本校では、アフガニスタンからの女子教育支援を学園をあげて行なっています。中学では2年生で、アフガニスタンについて学び国際機関やNGO団体で支援活動をしている方々をお招きして、国際理解教育を行います。平和な社会の実現に貢献できる人材育成に取り組んでいます。



Student's Voice!

国際理解、まずは知ること

2年 W.C.さん



国際理解教室では、本や映画、たくさんの先生の講演を通して、アフガニスタンの現状や問題について学んだ。その学習によって、知識が広がり、様々な問題と向き合うようになった。新しいことを知ること、それはとても魅力的だ。国際理解というと、難しそうに感じたり、自分とは遠い存在という印象がある。しかし、自ら調べ、考えていくことで、自分と世界との距離が近づいていくのだ。平和とは何かを考え、そのために私達ができることを探していく。小さなことでも確実に次の一步に繋がるという新たな視点を持ち、特に貴重な機会となった。

特色ある教育

キャリア 教育

社会を知る刺激的な学びの機会



3年生の2月には、研究者や弁護士、医師、アナウンサーなど様々な分野で活躍する卒業生を招き、仕事や社会について聞いてみたり、ディスカッションを通して将来のことを考えるキャリア教室が開かれます。

お仕事	テーマ
建築家	生活をデザインする
キャビンアテンダント	最高のおもてなしをお届けするために
文部科学技官	美術館・博物館の仕事と文化財保護
公認会計士	公認会計士ってどんなしごと？
弁護士	やりがいとワークライフバランス
医師	女性医師の仕事と役割
小学校教諭	子どもと関わる仕事について

全17講座（※2018年度）

Student's Voice!

一歩踏み出す心構え

3年 N.Y.さん



中高一貫校であり、受験がない自分自身の将来について考えられる機会がたくさんある。中でも本校の卒業生の方々からお話を伺えるキャリア教室では、10年後の自分の様々な姿を思い描くことができた。同じ校舎で学ばれた、私達の身近な存在である先輩のお話を聞くことにより、将来になりたい自分に近づくために、今から何をすれば良いのか、どの道を選べば良いのか等のヒントを、多く得ることができた。漠然とした不安を抱いてしまう「将来」というものへ大きく近づく高校生になる心構えを、3年生の1年間を通して充分にすることができる。



学校は小さな社会。みんなで話し合いを重ね、自分たちの手で学校生活を充実させます。

学校教育に自治活動を取り入れた最初の学校といわれるように、本校において自治活動は勉強と並ぶ中学生活の柱でもあります。「自ら考え、自ら学び、自ら行う」という教育理念を実践するために、学校生活の運営に生徒が主体となって取り組みます。

Student's Voice!

自治の推進力は皆の意見 3年 M.H.さん



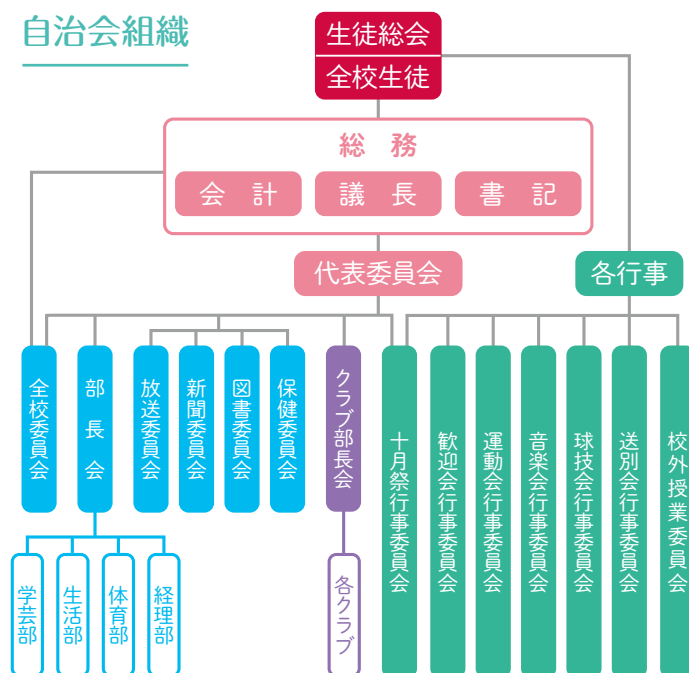
自治とは、自らで自らを治めること。私たちの学校ではこの言葉の通り、自分たちの生活を支えるのは自分たちだ。私には図書委員長として自ら企画し実行していくなかで学んだ大切なことがある。それは、自治は皆の意見が一番の推進力であるということだ。たくさん話し合いをし、意見を積み重ねることで学校はつくられる。一人一人が決められたこと以上をしようと努力を重ねることによって、学校はより良くなっていく。私たち自身の「こうしていきたい」という強い思いが学校を動かしている。生徒の力で進んでいくことが私たちの学校の特徴だ。

生徒総会

創立時より続く自治活動の中心にある生徒総会。生徒全員でこの一年の生徒会基本方針と十月祭基本方針を決定することから生徒総会は幕をあけます。自治活動の中心を担う生徒会総務がより良い学校生活を目指して様々な提案をし、各部署からも様々な発表があります。生徒の手による活気あふれる学校作りの中心となる会です。



自治会組織



代表委員会

生徒会総務、各クラスの代表である全校委員、四部や委員会の責任者が出席して開かれる代表委員会は、学校生活における諸問題や生徒会規約について、活発に議論が交わされる刺激的な場です。校風が自由であるからこそ求められる「自律する」ということの意味を、学年の枠を越えての話し合いから学んでいきます。



四部

クラス全員が四つの部のいずれかに入り、毎日のクラスの仕事を受け持ち、より円滑な学校生活を目指して活動します。

学芸部

授業の用意や提出物集め、作品の掲示をします。授業の静粛を呼びかけ、終礼の司会を務めます。

生活部

クラス全員で分担して行う清掃が、しっかりできるように責任を持ちます。

体育部

出席簿の取り扱いに責任を持ち、体育に関する仕事をします。朝礼の司会や進行をします。

経理部

募金やベルマーク等、社会奉仕に関する活動をします。クラス費の管理も行います。

主役は全生徒。日頃のクラブ活動や委員会活動の成果を発表する最高の舞台。

十月祭は、十月祭行事委員会を中心に、生徒自らが企画し、運営を行っています。
 伝統を土台に、中学生だからできること、感じること、さまざまな思いを一つのかたちにしていきます。
 伸びやかに、そして着実に創り上げていく研究発表の場「十月祭」をぜひご覧ください。

校外壁画



校内壁画



家庭科作品展示



美術科作品展示



学年コーナー



Student's Voice!

「好き」が輝く特別な日

3年 M.M.さん



十月祭なしに日女は語れない。普段の授業や校外活動のレポート、クラブに委員会の発表。好きな事を探し、十月祭という目標に向かって全員が進む。校内に「好き」が溢れ、皆のエネルギーが最も弾ける特別な瞬間だ。私は十月祭行事委員を三年間務め、皆の「好き」を伝える裏方として活動した。校内の装飾を担当し、この特別な日を更に特別に彩った。装飾一つにも私達の「好き」が溢れている。十月祭は私達日女の集大成であり、「好き」が輝く特別な日だが、決して終着点ではない。新たな「好き」を見つけ、更に輝く為のスタート地点である。

助け合い、競い合いながら、自分を磨き、 新しい可能性を発見していく。

本校ではクラブ活動も盛んで、全員の生徒がクラブに所属しています。

現在、運動系が10クラブ、文化系が16クラブあり、十月祭での成果発表や試合に向けて、日々楽しく切磋琢磨しています。

協調性やリーダーシップなど、クラブ活動で学ぶこともたくさんあります。



器械体操



剣道



陸上競技



バレーボール



バスケットボール

運動系クラブ
10



ソフトテニス



硬式テニス



卓球



水泳



バドミントン

Student's Voice!

「ひたむき」という推進力

「目標に向かってひたむきに取り組む」中学生にとってこの言葉は幼いように思えるが、やるのは意外と難しかったりする。私はこの力をクラブ活動を通して手に入れた。他の学校より勉強にゆとりがある本校には、勉強以外にも打ち込める特徴がある。勉強以外で自らやりたいと決め熱中することは中学生の今、大切なことだと3年間の活動を通して感じた。机に座るだけでは得られないもの、例えば助け合う力や仲間と競うこと、好きなことで自分を磨くこと。これらは自分の道を切り開く上で確実に必要な学びであり、常に心に在るべきだと、今思う。

3年 H.R.さん





イラスト



インターナショナル



クッキング



演劇



コーラス



軽音楽



弦楽合奏



天文



文化系クラブ 16



社会科研究



生物



茶道



ミュージカル



物理化学



ソーイング



文芸



書道

Student's Voice!

必ず得られる学びを礎に

本校には、16の文化系クラブがある。自由な発想で、思う通りの活動が出来るよう、恵まれた環境が整っている。同じ目標を目指し、仲間と何時間も共有したことは、得難い財産へと変わった。時には迷い、辛い思いをしても、数あるクラブから選び抜いた自分を信じて欲しい。僅か3年で、白紙の状態で入部した後、各学年での責務を果たし、最後は伝統を大切にしつつ、先輩方から預かったバトンを引き継いでいくという、全ての過程を経験出来ること。クラブを通して得た共通の学びは、今後の人生の強い礎となるはず、と確信している。

3年 O.M.さん



学校生活のすべてを学びの場とする本校では、さまざまな行事を開催しています。

入学間もない段階では、まだ上級生にリードされながらの体験や参加ですが、日を重ねるごとに次第に慣れ始め、やがては自発的に取り組み、仲間達とともに頼もしく行事を形作っていきます。

Student's Voice!

友と味わう達成感

3年 N.R.さん



新緑の木々に囲まれ、私達は学年の壁を越えクラスで団結し、優勝を目指していく。運動会までの日々には様々なドラマがあり、その練習に共に励んできた仲間とは信頼が生まれ、固い絆で結ばれる。

クラス全員が走るクラス対抗リレーや、それぞれ担当が決まっている競技など一人一人がかけがえのない存在であり、誰もが輝ける場所がある。私は、三年間の運動会を通し、皆で団結し1つの目標に向かって努力する喜びと達成感を味わうことができた。

Student's Voice!

心を豊かにしてくれるもの

3年 O.Y.さん



一人一人の奏でる音が重なり、音楽が広がる素晴らしさ。音楽会という行事は、学年皆でその思いを共有出来るところが魅力である。練習は、合唱もバイオリンも楽譜を配られた時の期待感で始まる。授業を重ねるにつれ、他パートとのハーモニーに感動したり、心をそろえる難しさを感じながら、曲が完成していくのだ。私はホールいっぱいに私たちの音が広がった時、音楽の生み出す一体感に包まれる。そして、三年生が歌うメサイアでは、集大成として全力で臨むことが出来た。一人では成り立たないからこそ、音楽会を通して一つになれた経験は宝物だ。

4 April

- 入学式
- 創立記念日(20日)
- 生徒総会
- 新入生歓迎会
- 親睦会

5 May

- PTA総会
- 教育懇談会
- 中間テスト

6 June

- 運動会
- 読書週間・読書会
- 歌舞伎鑑賞会 (2年生)
- 成瀬先生
生誕記念日(23日)

7 July

- 期末テスト
- 朗読劇鑑賞会
- 三泉寮生活(軽井沢)
(1年生)

8 August

- 理学部サマースクール
(目白)

9 September

- 選択校外授業 (3年生)
- 東北校外授業 (2年生)
- 大学教員による
授業(目白) (3年生)
- ようこそ先輩 (1年生)



運動会



十月祭(文化祭)

みんなで一つになる喜びと、
目標に向かって努力する楽しさを味わいます。

6月の運動会は、6クラス対抗の縦割りでを行います。各クラス2名の運動会行事委員が中心になってそれぞれの競技の練習に励み、競い合います。クラスが団結し、協力しあうことでクラス作りにも大切な行事です。

運動をすることの喜び、皆で一つの目標に向かって努力する楽しさを味わうことのできる運動会です。

全校生徒の様々な思いや感じたことを、
生き生きと表現します。

十月祭の基本方針や様々な企画も、生徒たちが話し合いを重ねて決定します。伝統を土台に、中学生だからできること、感じることも、様々な思いを一つ一つ形にしていきます。時に壁にぶつかっても「全校生徒の生き生きした様子を校内外に伝える裏方」という合言葉のもと、多角的にアイデアを出す行事委員。伸びやかに、そして着実に、研究発表の場「十月祭」を創りあげていく生徒たちは自信に満ちています。



音楽会

ヴァイオリンの演奏や合唱を通し、
音楽の素晴らしさと出会います。

中学生になって初めて手にするヴァイオリン。1年生は皆なんと合わせるのが精いっぱいでも、2年生になると名曲に挑戦し、3年生では感情をつけて演奏します。合唱は、音楽の深さ、素晴らしさを年ごとに発見します。プログラムの最後には、ホール一杯に一年の感謝を込めたメサイヤが響き渡ります。



能楽鑑賞会

本物に触れることで磨かれる感性。
自分の将来への財産となります。

講演会と芸術鑑賞会を多く行います。様々な分野からお招きする講師の、自らの経験に即したお話は生徒の視野を大きく広げます。音楽鑑賞会や朗読劇のほか、歌舞伎(2年生)、能楽(3年生)といった伝統芸能に触れる機会も設けています。

10 October

- 十月祭(文化祭)
- 中間テスト

11 November

- 読書週間・読書会

12 December

- 期末テスト
- 音楽会
- スケート教室 1・2年生
- スキー教室 3年生

1 January

- 自治選挙 2年生
- 成瀬先生 告別講演
記念日(29日)

2 February

- 能楽鑑賞会 3年生
- キャリア教室 3年生
- 国際理解教室 2年生
- 期末テスト

3 March

- 成瀬先生ご命日(4日)
- 球技会
- 生徒総会
- 卒業式
- 春休み英語集中
プログラム 1年生



創立記念式

1901年の創立を祝う記念式。創立以来の伝統でもある記念植樹は、「木植えの歌」を合唱しながら生活部が中心となって行います。



読書会

図書委員会が中心となって進行する読書会は学年で行われ、本をもとに人間関係や将来のことなど、多様なテーマについて意見を交わす場です。



スキー・スケート教室

スキー教室は3年生有志が参加し、山形県蔵王温泉にて3泊4日、スケート教室は1・2年生の有志が参加し、神宮外苑スケート場にて行います。



親睦会

新入生と、クラス替えのあった2年生が、校地内でのレクリエーションやバス遠足に出かけて、新しい仲間と親睦を深めます。



ようこそ先輩

本校卒業の大学生を迎え、1年生2学期に今後の学校生活のヒントとなるお話を伺う貴重な機会です。



球技会

クラス毎に、バスケットボール・バレーボールの2種目を2チームずつ編成し試合を実施。授業で基本技術を習得し、1年間の集大成となる行事です。

豊かな自然と充実した学習施設。 たくさんの感動や出会いの舞台です。

緑豊かな自然に抱かれた校舎やグラウンドで、勉強や芸術、スポーツ、そして自治活動や学校行事を通して、生徒たちは日々新しい発見や感動と出会います。生徒一人ひとりにとって、青春を謳歌できる思い出深い学校生活をサポートします。

もみじ劇場



渡り廊下に囲まれた校舎中央にある吹き抜けの劇場は、昼休みの生徒の憩いの場です。十月祭では軽音楽クラブのライブ会場になります。



図書室



開架式で図書委員が自発的に運営しています。図書は5万冊を収納。新刊書も随時購入しています。

テニスコート



森の中にオムニコート4面、クレイコート2面があります。硬式テニス、ソフトテニスクラブの生徒達が技術向上を目指し、元気に活動しています。

グラウンド



大きな空の下、緑の風が吹き抜ける運動場です。放課後は陸上クラブが活動しています。

体育館



第一体育館

火曜日の朝礼、体育の授業のほかに各運動クラブや球技会にも使用します。



第三体育館

屋内プール



設備が整った25mの温水プールです。水泳の授業や水泳クラブが活動しています。

西生田成瀬講堂



大ホール



南ホール

1800人規模の大ホールと400人規模の2つの小ホールからなります。さまざまな式典や講演会・学校説明会のほか十月祭のクラブ発表にも使用します。小ホールは学年単位の講演会や話し合いなどに使用します。

演習室



1人1台のコンピューターを使い、調べ学習やレポート作成を学びます。



化学実験室



中学だけで4室の理科実験室を備えています。ほぼ毎時間実験や観察を行うことができます。双眼顕微鏡は1人1台使用します。

生物実験室



天体望遠鏡



校舎に備え付けた天文台には直径25cm、長さ2mの天体望遠鏡があります。毎週、天文クラブが観測を行っています。

被服室



調理室には4口のコンロが付いた調理台とオープンが8つずつあります。教員の実演が見える師範台もあります。被服室には1人1台のミシンがあり、落ち着いて製作を行い、自立心を養います。

調理室



LL教室



1人ずつヘッドホンをつけて英会話の練習や、映画のセリフの聞き取りをします。

声楽室



本格的な発声が学べ合唱の素晴らしさが実感できる声楽室です。その他に、ヴァイオリンの授業で使う声楽器楽室があります。

工芸室



広いスペースがある工芸室には、木工機械やガスバーナーを備えており、さまざまな創作活動が繰り広げられます。他に美術室、陶芸スペース、ギャラリーがあります。

書道室



障子窓のある部屋で、心を落ち着かせて文字を書くことに集中します。

食堂



カフェテリア方式の明るい食堂。日替り定食や麺類など、メニューも充実しています。

保健室



生徒達が学校生活の様々な場面でのケガや体調を崩した時のため、保健室では中高それぞれ専任のほか、非常勤の養護教諭も加え、柔軟に対応できる体制をとっています。

相談室



思春期という多感でデリケートな時期は悩みがつきもの。専任のカウンセラーが、生徒や保護者の相談に応じています。

高校、大学、そして社会へ。 じっくり未来に向き合えるのが附属校の強み。

日本女子大学附属高等学校への進学

中学と高校は一貫校としての連続性を生かしつつも、その独立性を保ち、発達段階に応じた教育を行っています。学習面では、中学で基礎学力と学ぶ姿勢を育み、それを土台に、高校で文系・理系に偏らないバランスの取れた知識と教養を身につけます。生活面では、普段の生活から行事まで生徒が運営する「自治活動」を、中高それぞれで行っています。中学生は高校生から教える“下級生”ではなく、学校の主役として活動します。中学の「自治活動」で得た成功と失敗の経験을携えて、より生徒にまかされる部分が多い高校の「自治活動」へ。生徒は2段階で成長していきます。附属高校へは、推薦で進学します。本人が希望し、中学の学習・生活にしっかりと取り組めた生徒を、附属高校へ推薦します。例年、中学校卒業生の約95%が内部進学しています。

大学への進学

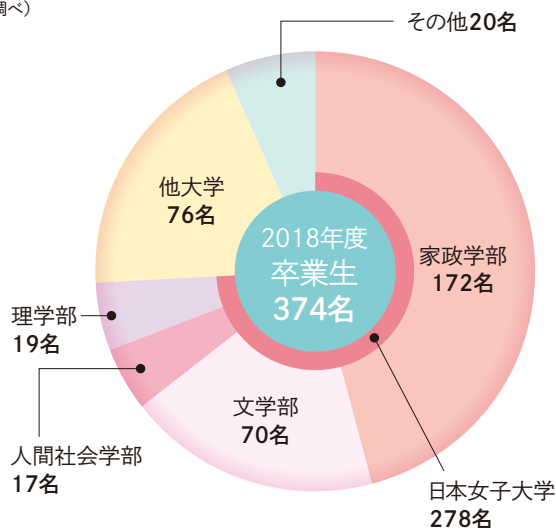
日本女子大学への推薦は基本的にすべての生徒に保証されており、授業見学や説明会など大学での勉強や生活を知る機会が豊富に用意されています。また、日本女子大学以外の大学を希望する生徒に対しても支援を惜しみません。教員は、担当クラスの生徒と何度も個別面談を行い、最適な進路選択を全力でバックアップします。

日本女子大学への進学

高校2年の前期に、全員を対象に日本女子大学の説明会が開かれます。その後、希望調査を行い、高校3年の1月に作文を提出し面接を行うとともに、それまでの定期考査の成績などを総合的に判断して、推薦が決まります。大学の各学科が附属生のために用意している推薦枠の総数は1学年の生徒数を大きく上回っています。生徒の希望が少数の学科に集中しない限り、第一志望の学科に進学できます。

高校卒業後の進路状況

(2019年4月調べ)



目白キャンパス



百年館



成瀬記念講堂

他大学への進学

日本女子大学にない他の学部への受験を希望する場合は、併願制度を利用することができます。他大学への受験が不合格の場合でも日本女子大学への進学が認められているので安心です。

併願受験できる学部

医学部・歯学部・薬学部・看護学部・獣医学部・芸術学部・体育学部・法学部

日本女子大学以外の主な合格・進学先

国立大学

東京大学(文III類/2) 東北大学(工学部/1)
筑波大学(社会・国際/1) 横浜国立大学(経済/1)
東京藝術大学(音楽学部/1)

私立大学医歯薬系

東京女子医科大学(医/2) 北里大学(医/3・薬/1・看/1)
順天堂大学(医/3) 日本医科大学(医/1) 東京医科大学(医/2・看/1)
聖マリアンナ医科大学(医/2) 昭和大学(医/1・歯/1)
岩手医科大学(医/1) 昭和薬科大学(薬/2) 明治薬科大学(薬/1)
日本歯科大学(歯/2) 日本大学(獣医/1・薬/1・歯/4) 他多数

私立大学その他

慶應義塾大学/18 早稲田大学/9 上智大学/12 中央大学/12
立教大学/6 青山学院大学/10 明治大学/8 東京理科大学/2
学習院大学/1 法政大学/7 専修大学/3 武蔵野美術大学/2
多摩美術大学/6 東京音楽大学/1 他多数

指定校推薦

青山学院大学(経営・経済・社会情報・法・理工 各1)
学習院大学(理4 経済2 法1) 北里大学(医2 獣医1)
慶應義塾大学(理工3) 昭和大学(歯1) 昭和薬科大学(薬1)
上智大学(法3 外国語2) 聖マリアンナ医科大(医2)
中央大学(法5、国際経営・総合政策・理工各1) 東京女子医科大学(医1)
東京理科大学(基礎工・薬・理 各1) 東京薬科大学(薬2 生命科学1)
法政大学(グローバル教養・文 各1) 武蔵野音楽大学(音楽1)
明治薬科大学(薬2) 立命館(理工1) 立教大学(現代心理2 観光1)
早稲田大学(基理1) など多数の大学から指定枠をいただいています。

日本女子大学

家政学部 児童学科／食物学科／住居学科／被服学科／家政経済学科	生活の質の向上と人類の福祉に貢献する実践的総合科学を学びます。家政学部5つの学科で学ぶ事柄は、すべて私たちの身近な生活を素材にしたもので、自然科学的、人文科学的、社会的に探究し、理論を実生活に応用することにより、職業的能力など「生きる力」を大きく発展させ、社会をより豊かにする力を養います。
文学部 日本文学科／英文学科／史学科	過去の遺産を理解し、研究するために、日本語はもとより英・独・仏・中・韓などの諸言語を学びます。資料、文献を読みこなす力をつけるとともに、専門の講義・演習へと進む中で議論を積み重ね、課題解決に必要な力を養っていきます。こうして身につけた総合的な知的能力こそ、人間としての揺るぎない核となるのです。
人間社会学部 現代社会学科／社会福祉学科／教育学科／心理学科／文化学科	5つある学科では、それぞれの分野で「人間と社会」を深く理解する「豊かな知」、それを応用して「社会的に実践する技」を学ぶ授業や少人数制の演習、実習科目を提供しています。人間と社会を総合的に学び、ヒューマンサービスを中心に拡大する職業分野を視野に入れ、社会に貢献できるキャリア育成をめざします。
理学部 数物数学科／物質生物数学科	宇宙や生命、科学などさまざまな分野にある「なぜ？」に惹かれ「なんとかしたい!」という強い思いをもった人が理学部には集まります。基礎科学の研究の重要性が再認識される現在、科学者・技術者の意義と役割は一層大きなものとなっています。ヒューマンイズムに根ざした志の高い「理系女性」を育てます。

大学院

家政学研究科	修士課程	○児童学専攻 ○食物・栄養学専攻 ○住居学専攻 ○被服学専攻 ○生活経済専攻 ○通信教育課程家政学専攻
人間生活学研究科	博士課程(後期)	○人間発達学専攻 ○生活環境学専攻
文学研究科	博士課程(前・後期)	○日本文学専攻 ○英文学専攻 ○史学専攻
人間社会研究科	博士課程(前・後期)	○社会福祉学専攻 ○教育学専攻 ○現代社会論専攻 ○心理学専攻 ○相關文化論専攻
理学研究科	博士課程(前・後期)	○数理・物性構造科学専攻 ○物質・生物機能科学専攻

留学制度

在学中に1年間を上限として、休学せずに海外の大学に留学できる2種類の制度があります。協定校への協定大学留学と、協定校以外への認定大学留学で、2年次から留学が可能です。また、独自の奨学金制度などがあり、積極的に留学を支援しています。



5大学間単位互換制度 (f-Campus) 同志社女子大学との交流

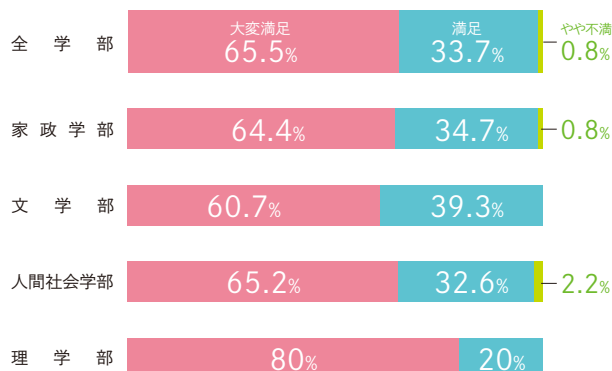
学習院大学、学習院女子大学、日本女子大学、立教大学、早稲田大学の5大学間には単位互換制度があり、学生は各大学が提供する科目を履修できます。また、日本女子大学と同志社女子大学は学生交流に関する協定を結び、1年間の学生の派遣と受け入れを行っています。



就職状況と主な就職先

日本女子大学の2018年度のが就職率は約98.0%、就職に強い大学として高い評価を得ています。また、内定先に対する満足度でも圧倒的多数の学生が「満足」という感想を抱いています。

内定先への満足度



主な就職先 (2019年3月25日現在)

三菱UFJ銀行(29)、住友生命保険相互会社(12)、あいおいニッセイ同和損害保険(12)、日本生命保険相互会社(11)、ANAエアポートサービス(11)、第一生命保険(11)、明治安田生命保険相互会社(10)、全日本空輸(10)、日本航空(9)、みずほ銀行(8)、三井不動産リアルティ(8)、三井住友信託銀行(7)、凸版印刷(6)、りそな銀行(6)、かんぽ生命保険(6)、損害保険ジャパン日本興亜(6)、野村證券(5)、富国生命保険相互会社(5)、エイチ・アイ・エス(5)、日本アイ・ビー・エム(5)、積水ハウス(4)、アルビオン(4)、三井住友銀行(4)、大同生命保険(4)、住友不動産販売(4)、ベネッセスタイルケア(4)、日本郵便(4)、旭化成ホームズ(3)、日本製粉(3)、住友化学(3)、新日鐵住金(3)、SCSK(3)、マイナビ(3)、東日本旅客鉄道(3)、JALスカイ(3)、三菱倉庫(3)、東京スター銀行(3)、日本銀行(3)、三菱UFJ信託銀行(3)、信金中央金庫(3)、三菱UFJモルガン・スタンレー証券(3)、三井住友海上火災保険(3)、アクセンチュア(3)、楽天(3)、日本年金機構(3)、(一財)日本食品分析センター(3)、住友林業(2)、ケンコーマヨネーズ(2)、レナウン(2)、ワコール(2)、ディスコ(2)、キャノン(2)、東芝(2)、日本電気(2)、富士通(2)、スズキ(2)、三菱総研DCS(2)、三井物産(2)、三越伊勢丹ホールディングス(2)、大塚商会(2)、国際協力銀行(2)、日本政策投資銀行(2)、みずほ証券(2)、SMBC日興証券(2)、三井住友トラスト・ビジネスサービス(2)、東京海上日動火災保険(2)、ウェザーニューズ(2)、長島・大野・常松法律事務所(2)、星野リゾート(2)、(学)北里研究所(2)、(公財)日本書道美術館(2)、日本食研ホールディングス(2)、大和ハウス工業(2)、東日本電信電話(2)、国際石油開発帝石(1)、LIXIL住宅研究所(1)、清水建設(1)、カルビー(1)、明治(1)、麒麟ビール(1)、共同印刷(1)、大日本印刷(1)、ナカバヤシ(1)、コニカミノルタ(1)、タカラスタンダード(1)、パンダイナムエンターテインメント(1)、日立製作所(1)、本田技研工業(1)、キングジム(1)、東京ガス(1)、NTTドコモ(1)、テレビ朝日(1)、東京放送(1)、日本放送協会(1)、日本ユニシス(1)、小学館集英社プロダクション(1)、東海旅客鉄道(1)、住友商事(1)、ミキハウス(1)、資生堂ジャパン(1)、SMBC信託銀行(1)、ジャパンネット銀行(1)、千葉銀行(1)、独立行政法人 住宅金融支援機構(1)、東京海上日動あんしん生命保険(1)、東急コミュニティー(1)、三井不動産(1)、虎門中央法律事務所(1)、西村あさひ法律事務所(1)、ヤフー(1)、プリンスホテル(1)、ミズノ(1)、近畿日本ツーリスト首都圏(1)、高見(1)、独立行政法人 都市再生機構(1)、オリエンタルランド(1)、サイバーエージェント(1)、日本女子大学(1)、国家公務員(5)、地方公務員(61)、公立高等学校(5)、公立中学校(6)、公立小学校(35)、公立幼稚園(4)、私立中学高等学校(2)、私立小学校(1)、私立幼稚園(20)

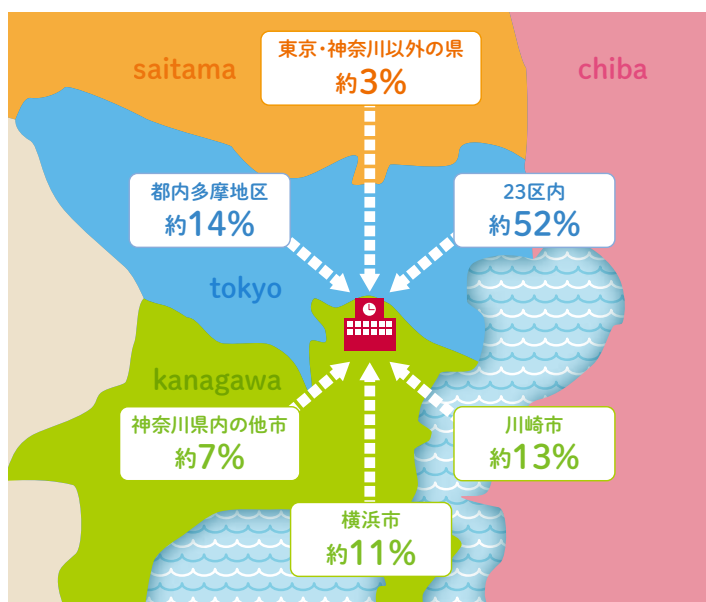
※教員は非常勤・期限付き任用教員を含む

東京・神奈川を中心に、 さまざまな地域から集まっています。

通学圏は東京都区内、東京都下、横浜・川崎地区を中心に広い範囲に及んでいます。多くの生徒が小田急線を利用し、最寄駅の読売ランド前駅から徒歩約10分で“森の中”の中高校舎に到着します。都心方面からの電車は下り線なので混雑も少なく、新宿から最寄駅までの所要時間は約30分（快速急行利用）です。



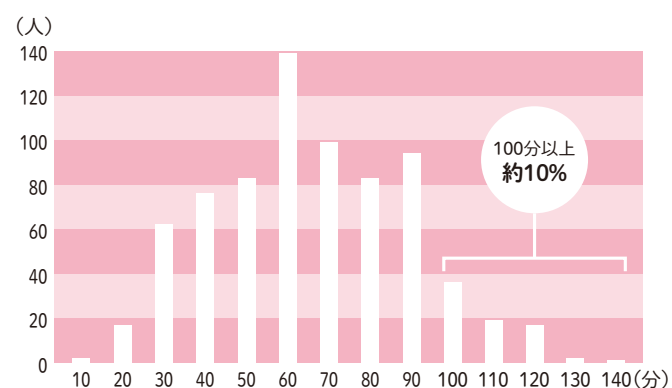
附属中学校生徒の通学圏（2018年度）



通学時間

全校生徒の平均 **約66分**

40～90分が標準的な通学時間です。100分以上の生徒も約10%います。始業は8時50分で、遠方からも通学しやすくなっています。また、冬季（11～3月）は最終下校を夏季より30分早めて17時としています。



防災と防犯の取り組みについて

災害時において様々な緊急避難経路を把握できるように、全校生徒対象の避難訓練を年に数回実施しています。さらに有志生徒によるAEDを使った人命救助のための講習を行っています。災害時少なくとも3日間は校内で避難生活ができるように、食糧、飲料水、サバイバルブランケット、毛布等を備蓄しています。また、生徒の安全のために正門には警備員が常駐し、巡回警備を行っています。



Q&A

よく寄せられる質問をピックアップしてご紹介します。

クラスの人数とクラス編成

1クラスの人数は中学42名、高校46名です。学年編成は中学が6クラス、高校が8クラスです。専任教員は中学38名、高校50名です。そのうち男性は、約3割となっています。中学校では、クラスの約4割が附属豊明小学校から、6割が他の小学校から入学し、一からクラスづくりを行います。6月に行われる運動会を経ると、出身校に関わらずクラスがまとまり、自分の居場所を見つけられるようになります。

校則

中学では「生活上のきまり」という、必要最低限の学校のきまりを教員と生徒で確認しています。ルールを細かく決めることより、個々の生徒がどうすべきかを考え行動する、そのことを大切にする学校でありたいと思っています。本校では、セーラー服に紺ネクタイを着用します。冬服の式典の時のみ、白ネクタイを着用します。

広くて明るい食堂

中学・高校共有で、一度に約400名の生徒が利用できます。メニューには定食の他、麺類、カレーライス、スパゲッティがあり、冷し中華などの季節メニューもあります。パン、おにぎり、ジュース類の軽食も販売していますので、昼食時に購入して教室などで食べることも可能です。

留学

高校では、AFS、YFU、ロータリーなどを紹介しており毎年数名が、短期(1ヶ月)や長期(1年)の海外留学をしています。公的留学機関(AFS、YFU、ロータリー)に校長推薦を得て応募し、海外に1年間留学した場合は、帰国後単位認定の面接を受け、所定の条件を満たせば出発時の回生に復学できます。その場合は、文部科学省の認める上限単位である30単位まで認定いたします。

保護者転勤に伴う復学

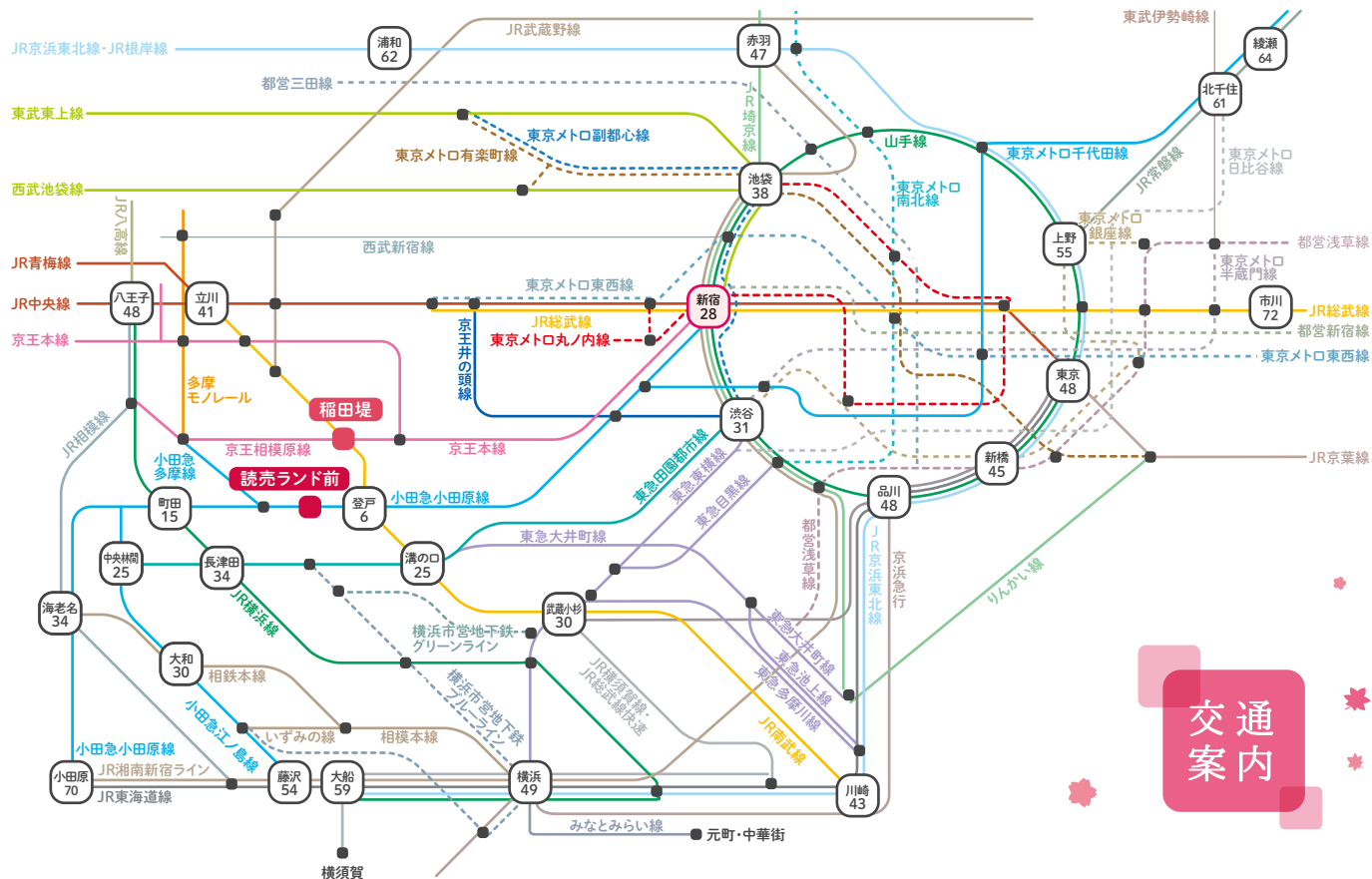
保護者の転勤などの理由により転校(海外を含む)する必要が生じた場合、一定の条件のもとで復学を認めています。中学1年の1学期は必ず在籍していただきます。本校に在学した期間に応じて、復学できる期日が異なりますので、詳細はお問い合わせください。

学費

2020年度の学費は未定です。ご参考までに2019年3月時点の予定額を掲載します。

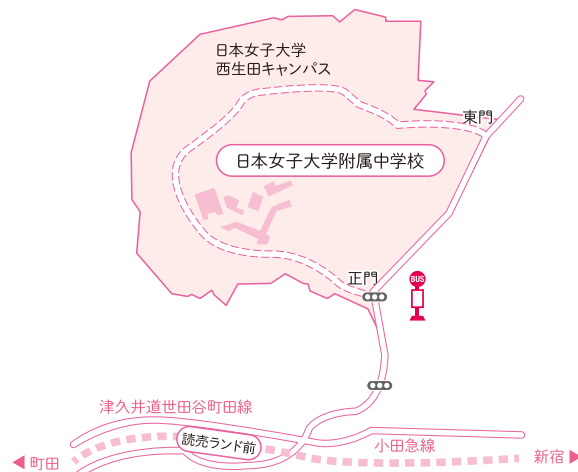
入学金	250,000円	入学手続きの際に納入	
施設設備費(1期分)	95,000円		施設設備費は、所定の期日までに入学取り消しの手続きがなされた場合は返金します。
小計	345,000円		
授業料(年額)	511,000円	4月入学後に納入	※PTA入会金 3,000円、PTA会費 15,000円、 積立金 30,000円、自治会・クラブ費 5,000円、 予納金 44,000円
施設設備費(2・3期分)	188,000円		
その他 校納金※(年額)	97,000円		
小計	796,000円		
納入合計	1,141,000円		





東京	約48分	JR中央線	新宿	小田急線	読売ランド前	徒歩 約10分	日本女子大学 附属中学校
品川	約50分	JR山手線					
池袋	約43分	JR山手線					
渋谷	約35分	京王井の頭線	下北沢				
八王子	約55分	JR横浜線	町田				
小田原	約70分	小田急線					

- 小田急線 読売ランド前駅より徒歩10分
 - 京王線 京王稲田堤駅前 城下バス停よりバス10分
(JR南武線稲田堤駅からのバスは本数が非常に少ないので、京王稲田堤駅前の城下バス停までお歩きください。徒歩約7分です。)
 - 京王線 京王よみうりランド駅よりバス15分(寺尾台団地行 女子大前下車)
- ※各駅名下の数字は小田急「読売ランド前」駅までのおおよその所要時間(分表示)です。
ご利用日時や交通事情によって変わりますのであくまでも目安としてお考えください。



2019年度 学校説明会

授業見学説明会	4月23日(火) 10:40~
春の土曜夕方説明会	4月27日(土) 16:30~
オープンスクール	6月15日(土) 14:30~
目白キャンパスでの説明会	9月7日(土) 13:00~
授業見学説明会	10月15日(火) 10:40~

秋の土曜夕方説明会	10月19日(土) 16:00~
入試問題解説会	11月16日(土) 14:00~

2019年度 公開行事

運動会	6月8日(土) 雨天時は6月9日(日)に延期
十月祭(文化祭)	10月5日(土) 12:00~16:00 10月6日(日) 9:00~15:00
親子天体観望会	12月7日(土) 17:00~

内は事前にHPからご予約ください。詳細はHPでご確認ください。
※お車でのご来校はご遠慮いただいております。※公開行事は、男性のみでのご来場はご遠慮いただく場合があります。



日本女子大学附属中学校

<入試事務局>Tel.044-952-6705

神奈川県川崎市多摩区西生田1丁目1番1号 〒214-8565
Tel.044-952-6731 Fax.044-954-5450
<http://www.jwu.ac.jp/hsc/> Eメール n-fuzokuh@atlas.jwu.ac.jp



学校法人
日本女子大学



WEBはこちら